

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人 川崎町社会福祉協議会

令和元年度 社会福祉法人 川崎町社会福祉協議会事業報告

1、法人運営

(1)理事会の開催

計5回の理事会を開催し、下記のとおり審議等を行い法人運営の適正化に努めた。

回数	開催日時・場所	総数/出席者	審議事項
1	令和元年 6月3日(金) 15:00～16:45 場所:川崎町総合福祉センター	理事 7名/9名 監事 2名/2名	(専決処分等の報告) 第1号 平成31年3月から令和元年5月までの事業執行状況について (議案) 第1号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について 第2号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会評議員候補の選出について 第3号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会の平成30年度事業報告及び決算の承認について 第4号 令和元年度第1回評議員会の開議決議について (協議事項) 1)令和元年度度共同募金配分金の配分団体について 2)新理事及び新監事の候補者について (報告事項) 1)川崎町地域包括支援センターの運営について
2	令和元年 6月19日(水) 10:00～11:00 場所:川崎町総合福祉センター	理事 9名/9名 監事 2名/2名	(専決処分の報告) 第2号 令和元年6月の事業執行状況について (議案) 第5号 議席の決定及び議長選出方法の取扱いについて 第6号 会長及び副会長の選定について

			<p>第7号 総務委員会委員並びに福祉委員会委員の選任について</p>
3	<p>令和元年 10月23日(水) 13:30~16:00 場所:川崎町総合福祉センター</p>	<p>理事 7名/9名 監事 2名/2名</p>	<p>(専決処分の報告) 第3号 非常勤職員就業規則及び登録ヘルパー就業規則の一部改正について 第4号 令和元年9月の事業執行状況について (協議事項) 1) 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会理事及び評議員候補の行政区長からの推薦について (議案) 第8号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会川崎町老人福祉センター・川崎町総合福祉センターの設置及び管理に関する規定の一部改正について 第9号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会川崎町老人福祉センター・川崎町総合福祉センターの設置及び管理に関する規定施行細則及び社会福祉法人川崎町社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について 第10号 川崎町への川崎町老人福祉センター施設一部の長期貸出し及びこれに伴う施設の一部改修の承認について 第11号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会定款の一部改正について 第12号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会評議員選出規程の一部改正について 第13号 令和元年度第2回評議委員会の開議決議について</p>

			<p>(報告事項)</p> <p>1) 川崎町老人福祉センター施設の一部改修について</p> <p>2) 令和元年度共同募金事業の取組について</p> <p>3) 第33回ふくしまつりについて</p>
4	<p>令和元年 12月12日(木) 15:00~16:30 場所:川崎町総合福祉センター</p>	<p>理事 9名/9名</p> <p>監事 2名/2名</p>	<p>(監査報告)</p> <p>令和元年度執行状況の監査報告について</p> <p>(専決処分の報告)</p> <p>第5号</p> <p>川崎町社会福祉協議会の施設営業日(盆休み)の変更に伴う各種諸規程の一部改正について</p> <p>(協議事項)</p> <p>1) 新理事候補の推薦について</p> <p>(議案)</p> <p>第14号</p> <p>令和元年度第3回評議委員会の開議決議について</p> <p>(報告事項)</p> <p>1) 令和元年度共同募金活動の進捗状況について</p> <p>2) 介護支援専門員及び生活支援コーディネーターの募集について</p>
5	<p>令和2年 3月17日(火) 10:00~12:30 場所:川崎町総合福祉センター</p>	<p>理事 9名/10名</p> <p>監事 2名/2名</p>	<p>(専決処分の報告)</p> <p>第6号</p> <p>社会福祉法人川崎町社会福祉協議会居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について</p> <p>第7号</p> <p>新型コロナウイルス感染予防に伴う対応について</p> <p>(協議事項)</p> <p>1) 川崎町老人福祉センター施設の一部改修について</p> <p>○福祉委員会からの報告</p> <p>(議案)</p> <p>第15号</p> <p>社会福祉法人川崎町社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について</p>

			<p>第 16 号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会評議員候補の選出について</p> <p>第 17 号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会積立金の事業区分変更について</p> <p>第 18 号 令和元年度社会福祉法人川崎町社会福祉協議会の補正予算について</p> <p>第 19 号 令和 2 年度社会福祉法人川崎町社会福祉協議会の事業計画について</p> <p>第 20 号 令和 2 年度社会福祉法人川崎町社会福祉協議会の事業予算について</p> <p>第 21 号 新理事の委員会委員の選任について</p> <p>第 22 号 令和元年度第 4 回評議員会の開議決議について (報告事項)</p> <p>1) 介護支援専門員及び生活支援コーディネーター採用試験の結果について</p>
--	--	--	---

(2) 監査の実施

回数	開催日時・場所	監事名	審議事項
1	令和元年 5月20日(月) 10:00~12:00 場所:川崎町総合福祉センター	主任監事 山口 明 監事 萩尾 節子	平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の業務執行の状況及び財産の状況についての監査
2	令和元年 11月12日(火) 10:00~12:00 場所:川崎町総合福祉センター	主任監事 山口 明 監事 萩尾 節子	平成31年4月1日から令和元年9月30日までの業務運営及び会計管理に関する事項についての監査

(3)評議員会の開催

計4回の評議員会を開催し、多くの意見をいただきました。

回数	開催日時・場所	総数/出席者	審議事項
1	令和元年 6月18日(火) 13:30～15:00 場所:川崎町総合福祉センター	評議員 11名/12名 監事 2名/2名	(議案) 第1号 平成30年度 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会の事業報告及び決算の承認について 第2号 理事及び監事の選任について (報告事項) 1)令和元年度共同募金配分金の配分団体について 2)川崎町地域包括支援センターの運営について
2	令和元年 10月31日(木) 13:30～15:05 場所:川崎町総合福祉センター	評議員 10名/12名 監事 2名/2名	(協議事項) 1)社会福祉法人川崎町社会福祉協議会理事及び評議員候補の行政区長からの推薦について (議案) 第3号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会川崎町老人福祉センター・川崎町総合福祉センターの設置及び管理に関する規定の一部改正について 第4号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会川崎町老人福祉センター・川崎町総合福祉センターの設置及び管理に関する規定施行細則及び社会福祉法人川崎町社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について 第5号 川崎町への川崎町老人福祉センター施設一部の長期貸出し及びこれに伴う施設の一部改修の承認について 第6号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会定款の一部改正について 第7号 社会福祉法人川崎町社会福祉協議会評議員選出規程の一部改正について

			<p>(報告事項)</p> <p>1)川崎町老人福祉センター施設の一部改修について</p> <p>2)令和元年度共同募金事業の取組について</p> <p>3)第33回ふくしまつりについて</p>
3	<p>令和元年</p> <p>12月19日(木)</p> <p>13:30~15:05</p> <p>場所:川崎町総合福祉センター</p>	<p>評議員</p> <p>12名/12名</p> <p>監事 2名/2名</p>	<p>(監査報告)</p> <p>令和元年度執行状況の監査報告について</p> <p>(議案)</p> <p>第8号</p> <p>新理事の選任について</p> <p>(報告事項)</p> <p>1)令和元年度共同募金活動の進捗状況について</p> <p>2)介護支援専門員及び生活支援コーディネーターの募集について</p>
4	<p>令和元年</p> <p>3月26日(木)</p> <p>13:30~15:30</p> <p>場所:川崎町総合福祉センター</p>	<p>評議員</p> <p>11名/13名</p> <p>監事 2名/2名</p>	<p>(協議事項)</p> <p>1)川崎町老人福祉センター施設の一部改修について</p> <p>(議案)</p> <p>第9号</p> <p>社会福祉法人川崎町社会福祉協議会積立金の事業区分変更について</p> <p>第10号</p> <p>令和元年度社会福祉法人川崎町社会福祉協議会の補正予算について</p> <p>第11号</p> <p>令和2年度社会福祉法人川崎町社会福祉協議会の事業計画について</p> <p>第12号</p> <p>令和2年度社会福祉法人川崎町社会福祉協議会の事業予算について</p> <p>(報告事項)</p> <p>1)新型コロナウイルス感染予防に伴う対応について</p> <p>2)介護支援専門員及び生活支援コーディネーター採用試験の結果について</p>

(4)委員会

①総務委員会

総務委員会は開催されませんでした。

総務委員

平成29年6月27日から平成30年会計年度まで

役職	氏名
委員長	小田 卓
副委員長	上條 美智子
委員	荒木 辰彦
委員	中島 利男

令和元年6月19日から令和3年会計年度まで

役職	氏名
委員長	松田 孝行
副委員長	西本 泰博
委員	荒木 辰彦
委員	中島 利男
委員	山下 甚也

②福祉委員会

福祉委員会は1回開催されました。

福祉委員

平成29年6月27日から平成30年3月31日まで

役職	氏名
委員長	後藤 久夫
副委員長	松岡 久代
委員	奥 修一
委員	相原 年松
委員	中島 利男

平成30年4月1日から平成30年6月14日まで

役職	氏名
委員長	後藤 久夫
副委員長	松岡 久代
委員	
委員	相原 年松
委員	中島 利男

平成30年6月15日から平成30年会計年度まで

役職	氏名
委員長	後藤 久夫
副委員長	松岡 久代
委員	手嶋 康文
委員	相原 年松
委員	中島 利男

令和元年6月19日から令和3年会計年度まで

役職	氏名
委員長	松岡 久代
副委員長	田中 安博
委員	廣畑 美子
委員	梅田 浩一
委員	中島 利男

福祉委員会開催日時

	開催日時	検討事項
第1回	令和2年2月26日(水)13:30~14:30	1、川崎町老人福祉センター施設の一部改修について 2、その他について

③全員委員会

全員委員会は開催されませんでした。

委員 理事全員

役員・職員研修

	研修内容	開催日時
第1回	でてこんかい・かたらん会(まちづくり勉強会) 講師:公益財団法人さわやか福祉財団 九州1ブロックリーダー 阿部 かおり 氏	令和元年5月23日(木) 13時30分～15時30分 場所:川崎町総合福祉センター
第2回	でてこんかい・かたらん会 講師:公益財団法人さわやか福祉財団 九州1ブロックリーダー 阿部 かおり 氏 川崎分署 職員	令和元年7月31日(水) 13時30分～15時30分 場所:川崎町総合福祉センター
第3回	でてこんかい・かたらん会 講師:公益財団法人さわやか福祉財団 九州1ブロックリーダー 阿部 かおり 氏	令和元年9月17日(火) 13時30分～15時30分 場所:川崎町総合福祉センター
第4回	救急救命講習 講師:川崎分署 職員	令和元年10月7日(月)、10月16日(水) 13時30分～14時30分 場所:川崎町総合福祉センター
第5回	でてこんかい・かたらん会 講師:公益財団法人さわやか福祉財団 九州1ブロックリーダー 阿部 かおり 氏	令和元年11月19日(火) 13時30分～15時30分 場所:川崎町総合福祉センター
第6回	消防訓練	令和元年12月4日(水) 9時20分～9時40分 場所:川崎町総合福祉センター
第7回	でてこんかい・かたらん会 講師:公益財団法人さわやか福祉財団 九州1ブロックリーダー 阿部 かおり 氏	令和2年1月21日(火) 13時30分～15時30分 場所:川崎町総合福祉センター
第8回	田川地区社協連絡協議会主催 災害ボランティアセンター設置運営訓練 講師:一般社団法人九州防災パートナーズ 代表理事 藤澤 健児 氏	令和2年1月25日(土) 10時00分～16時00分 場所:川崎町総合福祉センター

(5)日常生活自立支援事業(権利擁護事業)

市町村実施方式に伴い、基幹的社協より専門員業務を引継ぎました。本会の支援員により、3名の利用者の日常生活の支援を行いました。亡くなった方がいるので令和2年3月時点の契約者は2名となっています。未契約の5名については、令和2年度も引き続き面談や契約手続きを行います。その他、地域包括支援センター等と協力し、認知症高齢者等の相談援助業務を行いました。

(6)社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

ふくしまつりの開催、老人クラブ連合会、民生委員・児童委員協議会、母子寡婦福祉会、身障者福祉会、保護司会、遺族会、ボランティア団体等を対象とした研修会等で住民間の交流を推進しました。また、川崎町との共催により喜寿祝賀会、金婚式を開催しました。

(7)社会福祉活動に関する活動への住民参加のための援助

各種団体、組織等との連絡と強化に努め、住民一人ひとりが気軽に参加できる環境作りを援助しました。

(8)社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及宣伝、連絡調整及び助成

ボランティア団体や在宅支援グループ等の指導助成を行いました。また、年4回社協だよりを発行し福祉に関する情報提供を行いました。

(9)保健医療、教育の社会福祉と関連する事業との連絡

共同募金事業により、小学5年生に対して福祉教育冊子を配布し、福祉に関する教育の推進を図りました。

(10)共同募金事業への協力

令和元年度共同募金実施期間の10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金活動を実施しました。この間、街頭募金や理事・職員が訪問しての大口募金、各行政区に協力をお願いしての戸別募金、老人クラブの一円玉募金など多くの方々の協力をいただきながら活動を実施しました。その結果、1,866,156円の募金が集まりました。募金実績の詳細は社協だよりNo.177(1月号)No.178号(4月号)に掲載しています。

(11)共同募金事業

赤い羽根共同募金事業の配分金により、地域福祉の推進に努めました。

福祉・ボランティア団体助成	14団体への活動助成
障がい児バスハイク	6月2日山口県『ものせき 海響館』、参加者28名
福祉教育読本配布	「ともにいきる」町内の小学校、支援学校へ配布
米寿の祝い(記念品 防災セット)	対象者116名、9月居宅、施設等に訪問して記念品の贈呈
喜寿の祝い(記念品 杖)	対象者213名、10月21日祝賀会 出席者98名
福祉教育読本配布	町内の保育園(所)への絵本の寄贈

2、川崎町総合福祉センターの運営

社会福祉協議会、居宅・障害・訪問介護の事業所、地域包括支援センターが連携し運営に努めました。会議室貸館業務を行い、町内外問わずたくさんの方に当施設を利用していただきました。

3、心配ごと相談業務

人権相談員、行政相談員、民生委員相談員の連携により、相談者のさまざまな相談の解決に努めました。

()は平成30年度

事業内容	内容	開催日数	相談件数	1日平均相談数
心配ごと相談事業	各種相談	49日 (50日)	12件 (31件)	0.24件 (0.62件)

4、老人福祉センターの運営

談話室、浴室、カラオケ、健康福祉機器の提供や小梅ちゃんの湯カラオケ発表会を行い、地域住民の健康増進と住民間の交流を推進しました。(令和元年度利用状況は別紙参照)

また、令和2年3月29日に子育て支援センターの引越が完了しました。令和2年度からも、児童を取り巻く問題の解決において連携を深めてまいります。

5、居宅介護支援事業

介護支援専門員は、居宅介護支援サービス業務を通じて、利用者が自立した日常生活を営むことが出来るように介護保険サービスの他、多くの社会資源を活用し、利用者が安心して生活できるよう取り組んでまいりました。なお、令和2年度中に主任介護支援専門員を配置しなければならない事及び、利用者についても前年より倍増となったため、2月に職員採用試験を行い、新年度より2名体制を構築することができました。

6、訪問介護・予防訪問介護事業

要支援・要介護状態にある高齢者及び障がい者が自立した日常生活を営むことが出来るように身体介護及び生活援助、ご家族への助言や介護指導を行いました。また、特定事業所体制を維持し、事業の効率化を図りました。

なお、当事業の名称は、平成31年3月の理事会において、定款の一部改正が行われ、介護予防・日常生活支援総合事業に変更されました。

7、障害者総合支援法に基づく、障がい福祉サービス

利用者の意思及び人格を尊重し、障がいの特性を理解し、本人の立場に立った適切な介護に努めました。

8、生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯、身体障害者世帯等の自立、生活安定を図るため、生活福祉資金貸付の相談・申請を受け付けました。

資金の種類	相談件数	貸付件数	貸付金額
更生資金(生業費)	0件	0件	0円
就学資金	8件	8件	3,023,000円
総合支援資金	0件	0件	0円
緊急小口資金	12件	7件	450,000円
福祉資金	17件	9件	605,000円
その他(コロナウイルス)	4件	1件	100,000円
合計	41件	25件	4,178,000円

9、障がい者相談支援事業の経営

障がい者や障がい児の保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供や助言、障がい福祉サービス利用支援等必要な支援を行いました。また、虐待の防止及びその発見のための関係機関との連携や調節、障がい者等の権利擁護のために必要な助言を行いました。

10、介護予防支援業務

この事業は、川崎町より平成31年4月から受託した地域包括支援センター業務の必須事業で、川崎社協(事業所)として運営しています。介護保険における予防給付の対象となる要支援者等の状況にあった適切なサービスが、包括的かつ効率的に提供されるよう援助を行いました。(令和元年度請求件数:5,357件)

11、川崎町包括支援センター業務

この地域包括支援センター業務は川崎町からの受託事業で、地域の高齢者等の心身の健康保持及び生活安定のための必要な援助を行うことを目的としています。

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、適切なサービスや関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行ってきました。

また、生活支援体制整備事業では、引き続き「でてこんかい・かたらん会」の実施及び勉強会を重ねて取り組んだ「高齢者みまもり10ヶ条」の作成、衣・食・住に関する地域資源調査、でてこんかい・かたらん会の小地域版である出前講座等を実施し、地域における「支えあい・助け合い」の取組を進めてきました。

12、その他この法人の目的達成のために必要な事業

「生活困窮」「社会的孤立や孤独」「心身の障がいや不安」など、既存の制度では対応できない制度の狭間にいる方等への支援が今日的な課題となっている中、平成29年度より開始された福岡県社会福祉法人経営者協議会等が実施主体である「ふくおかライフレスキュー事業」に参加し、現物給付という緊急時のツールを備えた生活困窮者等に対する相談・支援事業として取り組みました。